

まんが王国とつとりの今をお届けする

第14号 話題あれ・れ・こ・れ

名探偵コナンまつり in まんが王国とつとり



写真は左から山口勝平さん、小山力也さん、山崎和佳奈さん、高山みなみさん、江戸川コナンくん、諏訪道彦さん、中尾真理さん、影山さゆりさん

平成29年8月19日(土)鳥取市のとりぎん文化会館 梨花ホールで、声優の高山みなみさん(江戸川コナン役)、山崎和佳奈さん(毛利蘭役)、小山力也さん(毛利小五郎役)、山口勝平さん(工藤新一、怪盗キッド役)、諏訪道彦さん(読売テレビアニメ名探偵コナンチーフプロデューサー)をお迎えし「名探偵コナンまつり in まんが王国とつとり」を開催しました。

今年は、「胸キュン」をテーマに、来場者・声優さんが選ぶ胸キュンシーン、生アフレコを披露していただきました。また、声優さんへの質問コーナーや、声優さんからのコナンクイズなど会場に訪れた約2,000人のファンと楽しいひとときを過ごしました。



第6回 国際マンガコンテスト たくさんのご応募ありがとうございました！

「旅」をテーマに作品募集を行った「第6回まんが王国とつとり国際マンガコンテスト」には、世界25ヶ国・地域から705作品の応募があり、国・地域数、作品数ともに過去最高となりました。

今回初めて応募のあったオランダ、ドイツ、ウズベキスタン、インドネシア、ミャンマー、メキシコ、グアテマラの作品を含め、海外から154作品の応募がありました。

今後年内に受賞作を決定し、来年2月には表彰式「マンガアワードSHOW」を行う予定です。作品集も発売する予定ですのでご期待ください！

国際声優コンテスト「声優魂」 in まんが王国とつとり

声優を目指す中高生が集う夢の祭典「国際声優コンテスト声優魂 in まんが王国とつとり」が今年も行われました。予選大会には県内外から過去最多の104名が応募。平成29年8月13日に行われた決勝大会では、予選を勝ち抜いた10名の中高生が白熱したパフォーマンスを披露。セリフの課題には、漫画家宮部サチさん(両親は鳥取県出身)の漫画「まめコーデ」(主人公が鳥取県出身の設定)と無料コミックサイト「コミックアース・スター」で連載中の鳥取県を主人公とした漫画「四十七大戦」(漫画家一二三)を使用。名実ともに「まんが王国とつとり」ならではの大会になりました。生徒達の今後の活躍に期待します。



水木しげる全国巡回展でまんが王国とつとりをPR

今春、鳥取県立博物館で開催した「水木しげる魂の漫画展」が岡山シティミュージアム(岡山市、会期:7月14日(金)~9月3日(日))でも開催されました。会期中、会場内にまんが王国とつとりPRコーナーを設け、水木しげるロードリニューアル等の情報を発信しました。また、鬼太郎君との写真撮影会も行い、多くの来場者が喜んでいました。現在、福岡県立美術館で開催している「追悼水木しげる ゲゲゲの人生展」(福岡市、会期:10月27日(金)~12月3日(日))でも同様にまんが王国とつとりのPRを行っています。



まんが甲子園でPR

2017年8月5日(土)、6日(日)に高知市文化プラザかるぽーとで「第26回まんが甲子園」が開催されました。まんが王国とつとりPRコーナーでは、まんが王国とつとりの紹介で3先生のパネルの掲示、各種イベントのパンフレット配布等を行ったほか、手作り缶バッヂの体験が大人気でした。

高知県と鳥取県は2013年3月24日に「まんが王国・土佐」と「まんが王国とつとり」としての相互の立場を尊重し、互いのまんが文化を全国に発信し、両国の認知度の向上と観光誘客に繋げることを目的に2013年3月24日にまんが王国友好通商条約を締結しています。



「まんが王国とつとり話題あれこれ」のバックナンバーは「鳥取県とりネット」まんが王国とつとりのページでも閲覧できます。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/241753.htm>

(一社) アニメツーリズム協会

「アニメ聖地88」発表！ (2018年版)

平成29年8月26日「全世界のアニメファンが選んだ、訪れてみたい日本のアニメ聖地88(2018年版)」の選定結果が発表されました。

千葉県幕張メッセで開催された発表会には当まんが王国官房も参加。

鳥取県からは、「水木しげるロード」(境港市)、「青山剛昌ふるさと館」(北栄町)、「ひなビタ♪」(倉吉市)の3箇所が選定されました。



↑千葉県幕張メッセで開催された「C3 AFA TOKYO 2017」で発表。

関西から来てござない 京まふでPR！

平成29年9月16日~17日に京都市みやこメッセで開催された「京都国際マンガ・アニメフェア2017」に初めて出展しました。ブースでは、水木しげる先生、谷口ジロー先生、青山剛昌先生のそれぞれの作品のワンシーンを使い、壁紙にした装飾や撮影用パネルでアピールしました。SNSと連動した企画も実施し、台風襲来にもかかわらず、両日とも多くの方にご参加いただきました。

ツイッターで「#mangatottori」とハッシュタグ検索すると当時の企画の様子をご覧いただけます。



香港でまんが王国とつとりをPR！ 香港ブックフェア2017

平成29年7月19日から25日にかけて開催された「香港ブックフェア2017」に初出展しました。このフェアには香港や周辺地域から7日間で約100万人が来場され、まんが王国とつとりブースにもたくさんの来場者が詰めかけました。ステージイベントでも「因幡麒麟獅子舞の演舞」や「鬼太郎君コナン君の鳥取PRステージ」を開催し、立ち見が出る盛況ぶりでした。



↑ステージイベントでは立ち見が出る程に

イオン香港 鳥取岡山観光物産展

平成29年9月1日~3日の3日間、イオン香港ワンポア店、ファッションワールドで「鳥取岡山観光物産展」が開催され、まんが王国とつとりのPRを行いました。

鬼太郎君・コナン君との写真撮影会、ぬりえ・缶バッジ作成ワークショップ、キャラクターパネルの設置(写真撮影コーナー)など、多くの来場者に「まんが王国とつとり」を満喫していただきました。

期間中のイベントブースは大盛況！写真撮影会は毎回大行列！！

ワークショップも順番待ちの状態で大好評でした。今後も、継続してPRをしていきたいと思います。



↑まんが王国とつとりのPRブースにて記念撮影をする親子

ポップカルチャーの祭典第七次米子映画事変が平成29年10

月14日、15日に開催されました。毎年恒例で大盛況の「3分映画宴」。上映時間3分以内というルールのもと、全国から応募された自主制映画を一挙に上映し、グランプリを選びます。今年の審査員には田口清隆氏(映画監督)、西浦和也氏(作家・ライター)、三上丈晴氏(月刊「ムー」編集長)、赤井孝美氏(クリエイター)という豪華なメンバーで行われました。

今年は、大ヒット映画「この世界の片隅に」の上映会と制作プロデューサー・真木太郎氏を迎えてのトークショーを開催、大盛況のうちに終わりました。



©水木プロダクション ©谷口ジロー／小学館 ©青山剛昌／小学館

第七次米子映画事変

